



ポフラ

館林市立第二小学校 学校だより 第11号
令和8年9月1日 (TEL 72-4472)

かしこく
たくましく
心ゆたかに

『自分で自分の力を伸ばす』2学期に

今年の夏休みも、子どもたちはご家族で思い出に残る経験をしたり、心と身体にたっぷりエネルギーを蓄えたりすることができたことと思います。

さて、本日から始まった2学期の授業日数は76日です。運動会、校外学習なども予定されています。毎日の授業の積み重ねと同様に子どもたち一人一人が、「自分で自分の力を伸ばす」意識をもって、充実した学校生活を送れるよう、指導にあたってまいります。引き続き、ご理解、ご協力をお願いいたします。



夏休み明けの子どもの「変化」に敏感に

長い夏休みの後は、家庭と学校とでの生活のリズムの違いから心身のバランスを崩す子どもが増えると言われています。

学校では、少しでも早く学校生活のリズムを取り戻せるよう、心の健康観察や二者面談も設定しながら子どもたちの様子を丁寧に見ていきます。ご家庭でもお子さんの様子に心配な変化が見られる、学校に知らせておくべきか迷う等のことがあれば、遠慮なくお知らせください。2学期も、ご家庭と連携を図りながら、子どもたちの小さな「変化」を見逃さないようにしていきたいと考えております。ご協力の程、よろしくお願いいたします。

これからも交通事故0(ゼロ)を

夏季休業中の交通事故の報告はありませんでした。ご家庭での声かけ等、ありがとうございます。2学期も継続して注意喚起をしていきます。ご家庭でも引き続き自転車やヘルメットが身体に合っているか、ブレーキやライトはきちんと作動するかなど、改めての点検もお願いいたします。



『誰も見ていなくても』ルールを守る子＝自分の命を自分で守れる子



そんな子どもたちでいてほしいと考えます。「気を付け過ぎる」ということはありません。『何度でも・しつこいくらい』確認・声かけしていただきながら、引き続きご交通事故0(ゼロ)を目指していきたいと思っております。家庭でもご指導をお願い致します。

先生たちも勉強(研修)しました

①道徳の授業づくり

7月17日(金)に群馬県総合教育センター義務教育研究係指導主事を講師にお招きし、二小で道徳の研修をしました。答えが一つではない道徳的な課題を、一人一人の児童が自分自身の問題としてとらえ、向き合えるように、教員どうしで交流しながら深めていきました。他校の先生も参加する充実した研修となりました。



②こども園・小学校連携

7月30日(木)二小の先生たちが、南こども園に出かけ、夏季保育の参観をしました。幼児期から児童期への円滑な移行を図るために、こども園の先生と二小の先生との交流を設定しました。当日は、参観だけでなく、園児に大型絵本紙芝居を読み聞かせたり、制作や「じゃんけん列車」をしたりと園児たちと触れ合いました。園児の実態を捉え、入学時に安心して学校生活をスタートできるように指導に生かしていきます。



その他、市内で各教科・分掌ごとに研修したり、個々に総合教育センターの希望研修等に参加したりする等、研修を重ねました。

学校だよりの配信について

先日の学校評価では、大変お世話になりました。学校だよりについて「カラーで見られる」「ペーパーレス化につながる」という理由から「Home & Schoolで配信してほしい」との内容がありましたので、今回から配信することといたします。紙ベースでの配布は今回までといたします。

なお、配布済みの学校だよりにについても、第二小学校のホームページに掲載してありますので、ご覧ください。